

第10回垂水区事例検討会

認認介護における多職種連携

～本人の意思を尊重し在宅で看取った事例より～

介護サービスを拒否し、医療につながらない状態の認知症の方に対し、オレンジチームが関わることで訪問診療が開始され、ケアマネジャー・訪問看護・訪問介護・訪問薬剤師が連携しながら、認知症きょうだいの在宅生活と看取りを支えた事例を紹介します。
多職種連携の実際や認知症の方に寄り添うACPの進め方について一緒に考えていきませんか？

日時：2026年 6月 18日（木）14:30～16:00

場所：垂水区医師会館 2階大ホール

神戸市垂水区星陵台4丁目4-37 垂水区医師会内

講師・事例提供者：ドマーニ神戸クリニック 宮武 博明 氏

事例提供者：垂水誠貫堂薬局 山本 智史 氏

：おかもと訪問看護ステーション垂水 信川 千賀子 氏

内容：事例の紹介と多職種連携の実際、グループワーク

対象者：医療・介護・福祉関係者

定員：40名

※会場に駐車場はございますが、台数に限りがあります。
出来る限り公共交通機関でお越し下さい。



申し込み

認認介護の在宅看取り



申込締切

6/15 (月)

主催：垂水区医師会・垂水区医療介護サポートセンター
協力：NPO法人エナガの会
NPO法人エナガの会案内：研修の後交流会開催します。
(自由参加)

問い合わせ：垂水区医療介護サポートセンター
縄手・中澤
TEL.078-785-1166
メール：tarumi-zaitaku1-c2@shirt.ocn.ne.jp